

㈱ホクエツ北陸高松工場の環境行動計画

平成 20 年 7 月 18 日

■ 取組方針

環 境 基 本 理 念

㈱ホクエツ北陸高松工場は、地域のニーズに応じたコンクリート 2 次製品の製造・販売を行っております。今や、そのニーズは性能や品質だけにとどまらず環境保全、景観など多岐にわたるようになっていきます。各従業員は、このことを強く認識し、長期的な地球環境保全のための第一歩を踏み出します。

環 境 行 動 指 針

当工場従業員は、率先して以下の項目に取り組むことで環境への負荷軽減に努めます。

- ① 省エネルギーを推進し、CO₂ 排出量削減に努めます
- ② 省資源を推進し、コピー用紙の使用量削減・節水に努めます
- ③ 製造部門における産業廃棄物の削減・リサイクルに努めます

この指針に真摯に取り組み、全所員の環境意識向上のための具体的な行動計画を策定します。

平成 20 年 7 月 18 日

㈱ホクエツ北陸高松工場
工場長 橋場 正明

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

<p>目標一1</p>	<p>二酸化炭素の排出量を、2007年度を基準として2009年度内に10%削減する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する ② エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る ③ エアコンの設定温度を適正にする(冷房時28℃、暖房時20℃) ④ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する ⑤ 外出時には各自がパソコンの電源を必ず切る ⑥ パソコン・コピー機・プリンターの節電機能を活用する <p>(製造部門での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦ 昼休みの消灯、コンプレッサー等の機械の電源OFFを徹底する ⑧ コンプレッサー・エアホースの空気漏れを定期的に点検する ⑨ ボイラーの燃焼時間を適正に設定し、効率的な稼働を徹底する ⑩ フォークリフト等車両のアイドリングストップと無駄のないアクセル操作を心がける ⑪ 充電式機械(車両)を効率よく運用し、無駄な充電を避ける

目標一2	地下水の使用量を、2008年度より把握し、節水に努める。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 地下水のくみ上げポンプにメーターを取り付け、水使用量の把握を可能にする ② 配管・継手からの漏水がないか定期的に点検する ③ 手洗い場に節水を呼びかけるポスターを掲示する ④ ボイラーの燃焼時間を適正に設定し、効率的な給水を徹底する

目標一3	コピー用紙の使用量を、2008年度より把握し、節約に努める。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 購入伝票よりコピー用紙の使用量を把握する。 ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める ③ E-MAILとPDFを活用して、回覧文書等の印刷物を削減する

目標一4	産業廃棄物の排出量を、2007年度を基準として2009年度内に5%削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 無駄のない製造を徹底し、コンクリートくず・汚泥の排出量を削減する ② 品質・工程管理を充実させ、不良品（がれき）の発生を防ぐ ③ 製造工程で発生する金属くずは全てリサイクルする ④ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、環境管理責任者（仲高翔太郎）が中心となって、全従業員が「具体的な取組」を実行します。また三か月ごとに実施状況を確認して随時、修正を加えながら柔軟に取り組みます。

地下水、コピー用紙の使用量については2008年度中に管理体制を整え、具体的な数字が把握できた時点で、削減目標を定めていきます。